重要：

- **本機は、吊上げ荷重が 0.5 t 未満のクレーンのため、移動式クレーンではありません。そのため法定項目はなく、定期自主検査は義務ではありませんが、安全に作業をするために検査の実施を推奨しています。**

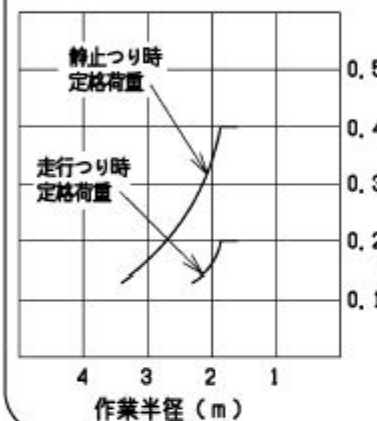
重要：

- 次の定格荷重は、水平堅土上の定置荷役における値で、転倒荷重の 78 %以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を参考にしています。
- 実際に吊上げられる荷重は、次表の定格荷重から玉掛けロープ（金具含む）の重量を差引いた値です。
- 他のアタッチメントの取付けはできません。

標準アーム

U20-3S2定格荷重

(940アーム、0.063m³ バケット付)



定格荷重表

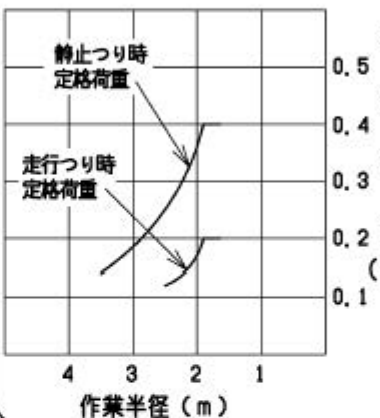
作業半径（m）	定格荷重（t）	
	静止つり時	走行つり時
3.4	0.13	――
3.0	0.16	――
2.5	0.23	――
2.3	0.27	0.13
2.0	0.33	0.16
1.86以下	0.40	0.20

1. 静止つり時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を参考にしています。
2. 走行つり時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

ロングアーム

U20-3S2定格荷重

(1190アーム、0.035m³ バケット付)



定格荷重表

作業半径（m）	定格荷重（t）	
	静止つり時	走行つり時
3.6	0.14	――
3.5	0.14	――
3.0	0.18	――
2.5	0.25	0.12
2.0	0.35	0.17
1.90以下	0.40	0.20

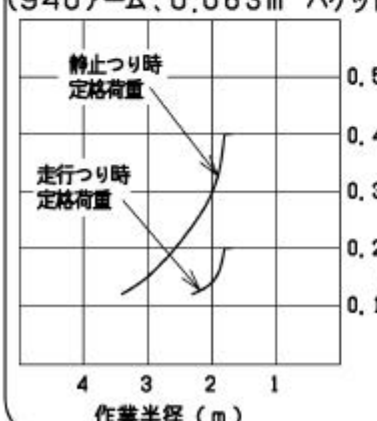
1. 静止つり時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を参考にしています。
2. 走行つり時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

可変脚仕様　標準アーム

U20-3S2定格荷重

可変脚仕様

(940アーム、0.063m³ バケット付)



定格荷重表

作業半径（m）	定格荷重（t）	
	静止つり時	走行つり時
3.4	0.12	――
3.0	0.15	――
2.5	0.21	――
2.3	0.24	0.12
2.0	0.29	0.14
1.81以下	0.40	0.20

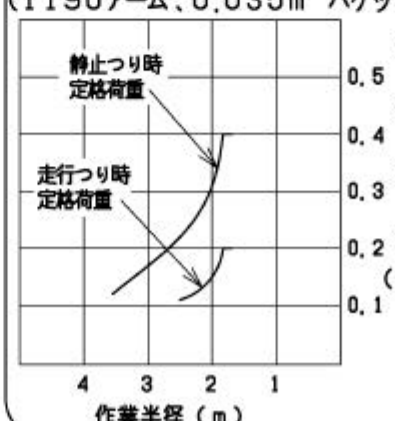
1. 静止つり時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を参考にしています。
2. 走行つり時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

可変脚仕様　ロングアーム

U20-3S2定格荷重

可変脚仕様

(1190アーム、0.035m³ バケット付)



定格荷重表

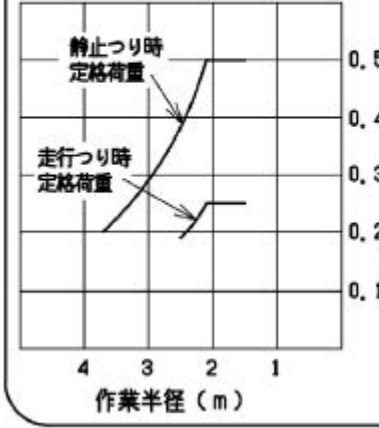
作業半径（m）	定格荷重（t）	
	静止つり時	走行つり時
3.6	0.12	――
3.5	0.13	――
3.0	0.17	――
2.5	0.22	0.11
2.0	0.31	0.15
1.84以下	0.40	0.20

1. 静止つり時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を参考にしています。
2. 走行つり時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

標準アーム

U25-3S2定格荷重

(1050アーム、0.075m³ バケット付)



定格荷重表

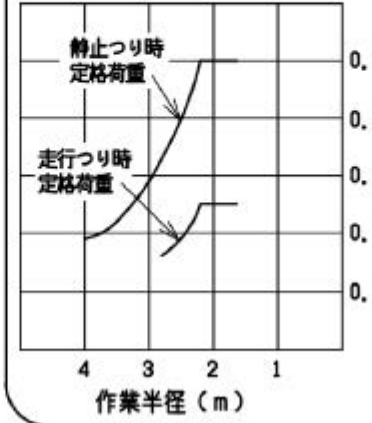
作業半径（m）	定格荷重（t）	
	静止つり時	走行つり時
3.7	0.20	——
3.5	0.22	——
3.0	0.28	——
2.5	0.38	0.19
2.12以下	0.50	0.25

1. 静止つり時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満たしています。
2. 走行つり時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

ロングアーム

U25-3S2定格荷重

(1350アーム、0.054m³ バケット付)



定格荷重表

作業半径（m）	定格荷重（t）	
	静止つり時	走行つり時
4.0	0.19	——
3.5	0.22	——
3.0	0.29	——
2.8	0.33	0.16
2.5	0.39	0.19
2.18以下	0.50	0.25

1. 静止つり時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の78%以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度を満たしています。
2. 走行つり時、つり荷下面高さは、地上0.3m以下と定められています。
3. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。